
ジュニアセッション予稿原稿の書き方

ジュニアセッション予稿集編集部

山岡 均【九州大学】、中田 彩子【うみそら】、内藤 博之【名古屋大学】

要 旨

ジュニアセッションの予稿集は、電子的に投稿された原稿を用いて編集している。ここ数年、講演者情報が不正確であったり、文字が化けたりレイアウトが崩れたりすることが多く、修正にかなりの労力が必要になってきている。予稿原稿の作成のときに注意してほしい点を紹介するので、留意して予稿作成にあたることを希望する。不明な点は遠慮なく世話人に質問してほしい。

1. はじめに

予稿やプレゼンテーションのファイルが、どのパソコンでも同じように表示されると思ったら大間違いだ。自分のパソコンと自分のプリンタという特殊な環境で表示されたものと、投稿先や発表会場に用意されたパソコンで表示されるものが異なってしまう、印刷された予稿集を見てがっかりしたり、壇上で動転してしまったり発表が不調に終わってしまう例は枚挙にいとまがない。このような事態を避けるためのちょっとしたコツをまとめてみた。

2. フォント

ワードなどには多彩なフォントが準備されていて、ついろいろ使いたくなる気持ちはわかる。しかし、中国語フォントや後で組み込んだフォントなどで文章やプレゼンテーションを作成すると、それらを持たないシステムでは表示できないし、下手をするとサイズの違いで行送りやページ送りが意図しない変化をしてしまう。使用するフォントは、

- ・和文：MSゴシック（この例の見出し）、MS明朝（この例の本文）
- ・英文：Arial（この文字）、Century（この文字）

に限ってほしい。ωなどのギリシャ文字もこれらを使う。

ワードの機能での文字飾りは使わないほうがいい。とくに太字や斜体が問題を起こすことが多い。網かけや丸囲み、下線も同様である。数式や変数などイタリックを使う場合は、本文中では`cmti10`（この文字）を使い、また独立した行に数式を書く場合はTeXclip（<http://maru.bonyari.jp/texclip/texclip.php>）を使うなどして画像を作成して貼りつけることをお勧めするが、わからなければ数式モードを使ってもいい。

PDFで原稿を提出すればさまざまなフォントが使えると考えるのも甘い。PDFの表示や印刷もシステム依存なのだ。フォントを埋め込み、かつPDF/X1-a準拠にすれば問題は起きないが、ワードだけではこの作業は不可能だ。PDF入稿の場合は、Adobe Acrobatを使うなどして必ずこの規格に合ったものにしてほしい。

3. 図と表

予稿にはグラフや画像などの図が欲しい。文字だけで内容を書くのでは、自分の考えを伝えるのはなかなか難しいからだ。しかし、グラフをワードでデータ入力して作成し、修正可能な形にしていると、レイアウト崩れの原因になりやすい。グラフは必ずラスターライズし、変更できないようにしてほしい。表組みやテキストボックスなどを挿入する際も同様の注意が必要になる。

4. カラーか白黒か

予稿集は白黒で印刷する。にもかかわらず、予稿原稿の本文に「赤の線が～を表わし」など書いている例をよく見かける。最小限、原稿は白黒にしたあとに通読して、意味不明になっていないかどうか確認してほしい。グラフや画像も、白黒になっても意味が通るか、点や線が判別できなくなるか、留意してほしい。

5. 講演者情報

毎年、講演者や所属に間違いが多く、確認や修正にたいへん手間取っている。以下のことに特に留意してほしい。

- ・姓と名の上にスペースを入れる
- ・同学年の人が複数いる場合は、まとめて学年を書く
- ・学校名は正式名称を用いる。中等教育学校でない中高一貫校は、中学校もしくは高等学校(発表者に中学生と高校生の両方がいる場合は併記)の名前を書く
- ・複数の学校の生徒による発表の場合、チーム全体を指す名称があることが望ましい
- ・申し込みフォームに記入した発表者名と一言一句同じになるようにする(昨年まで申し込みフォームには文字数の制限があったが、撤廃されている)

6. まとめ

- ・原稿はA4用紙で2ページ(厳守)で書くこと。(ページ番号は入れない)
- ・用紙の余白は上と左右は3cm、下は4cmとること。
- ・印刷は白黒です。原稿は、白黒で印刷されても理解できるように作成すること。
- ・予稿はジュニアセッションWebにも掲載します(Web上ではカラーも可)。
- ・申し込みは、予稿原稿のファイルが入っているパソコンからジュニアセッションWebにアクセスし、Web上のフォームに必要事項を記入すること。予稿原稿は、「選択」ボタンを押してファイルを選び。その後、一番下の「送信する」のボタンを押して、画面に出る指示に従うこと。申し込みの情報と予稿集原稿の到着を合わせて、発表申し込みとする。
- ・予稿集原稿のファイルサイズは5MB以下にすること。ファイルのフォーマットは、Word、一太郎、pdfのいずれかにすること。
- ・ジュニアセッションの発表申し込みの締め切りは2014年1月27日(月)である。この日までに、ジュニアセッションWebから申し込むこと。
- ・Webが使えない場合には、下の問い合わせ先まで連絡すること。技術的な問題点や質問についても、下の問い合わせ先まで遠慮なく問い合わせしてほしい。

○相談・問い合わせ先

ジュニアセッション実行委員会委員長 大西 浩次(長野工業高等専門学校)
TEL/FAX : 026-295-7027 e-mail : ohnishi@nagono-nct.ac.jp

7. おわりに

何と言っても予稿は、皆さんの研究内容を読み手に伝えるためにあるのだから、予稿を読んだだけで内容が伝わるように、心を砕いて書いてほしい。皆さんの原稿を読むのを楽しみにしています。

参考URL

- 1) PDFの説明 http://alps-pps.co.jp/t_07.html